

関係各位



2016年3月24日
エイピーピー・ジャパン株式会社

APPJ、世界最大の森林認証「PEFC 認証」紙製品を 日本市場向けに出荷開始

～APPの植林地がPEFC認証を取得、年内順次市場投入予定～

エイピーピー・ジャパン株式会社（本社：東京都 社長：木下真、以下 APPJ）は、このほど、世界最大^{*1}の森林認証システムである「PEFC 認証」を取得した製品の日本市場への出荷を開始いたしました。これは、APPJの親会社であるアジア・パルプ・アンド・ペーパー（本社：インドネシア 会長：テグー・ガンダ・ウイジャヤ、以下 APP）が、同社および同社の原材料供給会社がインドネシアと中国で管理している 140 万ヘクタール（東京都の面積の約 6 倍）に及ぶ植林地の PEFC 認証取得が着実に進展し、安定供給の目途がついたことによるものです。現在、インドネシアでは、約 43 万ヘクタール、中国では約 25 万ヘクタール（2016 年 3 月時点）がすでに取得済みとなっており、残りの植林地についても年内に順次認証される予定です。

APP ジャパンの日本市場向け PEFC 認証製品としては、大手事務用品通信販売企業のプライベートブランドとして、インドネシア製コピー用紙が 2016 年 3 月下旬より販売を開始しています。これに続き、自社ブランドのコピー用紙や産業用紙などについても、年内に順次販売を行っていく予定で、今後日本でもますます求められる「責任ある調達」に寄与していく所存です。

なぜ森林認証製品が必要なのか？

現在、世界中で毎年失われている森林の総面積は実に東京都面積の約 23.8 倍にあたる 520 万ヘクタール^{*2}。森林が消失することは、温室効果ガス排出量の増加による気候変動、生物多様性の消失、水害、貧困の拡大など、様々な環境・社会問題がより深刻化していくことにつながります。このため、森林資源を活用する場合は、貴重な森林がこれ以上失われないように、適切に管理された持続可能な森林の資源を使用する必要があります。

人間は暮らしていくために木は必要です。しかしながら、適切に管理された森林資源のみからつくられた製品を活用すれば、これ以上の森林消失につながらなくなります。PEFC 認証製品を使用することは、その製品の木材原料が、最高水準の環境・社会・倫理基準に準じ、持続可能になるよう管理された森林から供給されていることを保証します。

APPの森林保護の取り組み

情報用紙・印刷用紙・産業用紙・特殊紙・家庭紙など、あらゆる紙製品を製造・販売している APP は、インドネシアと中国で商業植林地 140 万ヘクタールを管理しています。APPの植林木は、研究開発により5～6年で約25メートル

の成木となり収穫され、その 1～2 ヶ月後には再度若木を植林しています。この「緑のサイクル」により、持続可能な木材原料の調達が可能となっているのです。森の恵みを使用させて頂いている企業として、事業と森林保護が持続可能に両立するビジネスモデルの構築を目指して、2013 年に『森林保護方針』を発表し、「自然林伐採ゼロ」、「熱帯雨林の保護・再生」、「泥炭地管理」、「森林火災防止・管理」や「社会・地域コミュニティ支援」など、様々な取組みを推進しています。更に、2014 年の国連気候変動サミットにおける「森林に関するニューヨーク宣言」への署名、2015 年の COP21 への参加など、世界中のステークホルダーと共に貴重な森林を保護することを誓約しています。

以上

*¹ 出典元：林野庁：世界の主な森林認証の概要

*² 出典元：環境省 自然環境局「世界の森林を守るために」

<アジア・パルプ・アンド・ペーパー・グループ (APP) について>

アジア・パルプ・アンド・ペーパー (APP) は、インドネシアと中国の紙パルプ製造企業グループの総合ブランド名です。当社の製品は毎日さまざまな形で世界中から消費者の皆様のお手元に届いています。1972 年に操業を開始した当社は、現在、インドネシアと中国で生産活動を行っており、紙、パルプ、包装製品、加工製品の総合生産能力は年間約 2000 万トン。6 大陸の 120 ヶ国以上で製品を販売しています。ここ数年、当社は買収と自社紙パルプ工場の拡張によって事業を大幅に拡大してきました。多くの国々の支社を通じて当社が世界中で紙製品の販売シェアを伸ばし、存在感を増すことができるのは、顧客満足度を第一に考えているためです。当社は「伝統と革新は矛盾しない」と信じています。これは、東洋の伝統の一環として長期的な関係を重んじる一方で、革新と効率性という近代的価値を取り入れていく決意があるということです。また、サプライチェーンの完全性の維持は、APP の事業活動と「持続可能性ロードマップ ビジョン 2020」に対する誓約にとって極めて重要です。APP の環境への取組みについては、当社の「持続可能性報告書」と「森林保護方針」をご覧ください。www.asiapulppaper.com (英語)

<エイピーピー・ジャパン (APPJ) について>

エイピーピー・ジャパン株式会社 (APPJ) は、インドネシアのジャカルタを本拠とする総合製紙企業 APP グループの日本における販売会社です。1997 年の設立以来、18 年以上にわたり日本市場のお客様のニーズにお応えするため、印刷、情報用紙、板紙、コピー用紙、文房具などの分野で、多様な紙及び板紙製品を提供しております。

www.app-j.com/ (日本語)

詳細な情報をご入り用の方、また、ご意見をお寄せいただける方は、下記までご連絡ください：

エイピーピー・ジャパン株式会社

コーポレートコミュニケーション本部

山梨真美

Tel: 03-5795-0023

Fax: 03-5795-0065

E-mail: mami-yamanashi@appj.co.jp

エイピーピー・ジャパン広報代理

エデルマン・ジャパン株式会社 小保内 (おぼない)

Tel: 03-4360-9000

E-mail: APPJapanPR@edelman.com

<参考資料 PEFC について>

■PEFC (Programme for the Endorsement of Forest Certification Schemes)の概要

PEFC の組織について :

1999 年に設立された PEFC は、国際標準化機構 ISO（認証）方式に沿って、独立した第三者認証を通じて持続可能な森林管理（SFM: Sustainable Forest Management）の推進に尽力している国際的な非営利および非政府組織です。林業における優れた慣行を促進し、森林の木材および非木材製品が最高水準の環境・社会・経済基準に準じて供給されていることを保証するため、森林のサプライチェーン全体を通じた取り組みを推進しています。



PEFC の目的 :

PEFC は、「環境・森林を保護しつつ、同時に産業を繁栄させること」を目的に発足された世界最大の森林認証システムです。欧州森林保護閣僚会議（MCPFE）によって策定された、国際的な合意を受けた持続可能な森林管理の基準を基本としています。また、PEFC は国際認定フォーラム(IAF)のメンバーである各国の認定機関による認定を受けた認証機関による認証をベースとする、国際的に承認された基準、手順、規範（ISO 方式）を踏襲しているため、第三者認定制度の基礎である規格制定・運営、認証機関、認定機関の独立性が厳格に守られています。

■PEFC の基準および認証状況

PEFC の認証基準 :

PEFC は、「森林認証」と「加工・流通過程管理（CoC:Chain of Custody）認証」という完全に独立したプロセスで検証されています。「森林管理認証」は認証林が PEFC の持続可能性基準に沿って管理されていることを検証するのに対し、「CoC 認証」は森林から最終製品まで認証材の足跡を辿ることで、最終製品に使用されている木材が実際に PEFC 認証林につながっていること検証するものです。製品の認証資格を得るには、サプライチェーンを構成する全ての当事者が PEFC-CoC 認証を取得していなければなりません。



PEFC 認証状況について :

1999 年の発足にも関わらず、現在 5 大陸の 37 の国家認証システムを承認しており、現在の認証面積 2.68 億ヘクタール（2015 年 6 月現在）は、世界の認証林の 2/3 を占めています。また、約 8,000 もの企業が PEFC 認証を取得し、数十万もの PEFC 認証製品を世界中に供給しています。アジアでは 2014 年に中国、インドネシアとの相互承認が認められたほか、日本の森林認証システムである SGEC（一般社団法人 緑の循環 認証会議）も 2016 年内の PEFC との相互承認作業が進展しており、PEFC のアジアでの存在感は着実に高まっています。

■ PEFC の効果

環境面での貢献：

現在でも、毎年約 520 万ヘクタール（東京都の面積の約 23.8 倍）の森林が失われていますが、多数の森林認証を取得しているヨーロッパでは、森林地域が増加傾向にあります。持続可能な方法で管理された森林は、気候変動抑制、炭素排出抑制、貧困削減、水の管理問題、生物多様性の維持と強化といった環境/社会問題への対処に大きく寄与すると考えます。

ブランド価値の向上：

顧客や消費者は、生産者、供給会社、製造会社に対し、環境・経済・社会の最高基準を満たすことを期待しています。PEFC は、持続可能な方法で管理された木材の提供者であることを保証するため、PEFC 認証を受けた原料は世界中の多くの公的及び民間の調達方針に受け入れられています。企業は製品に PEFC ラベルを使用することで、市場で差別化することができ、原材料の「責任ある調達」を強調するマーケティングにも利用できるようになります。